

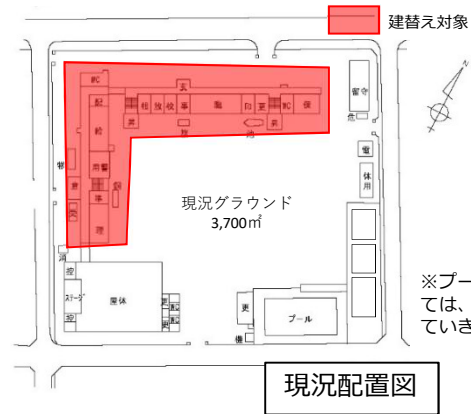
大楠小学校の建替え基本計画について（お知らせ）

令和6年10月 教育委員会

現在、教育委員会において学校施設の老朽化に伴う建替え事業に取り組んでいます。大楠小学校においても、校舎が古く建替えの対象校となっていますので、令和5年10月より学校やPTA、地域と協議を開始しており、今回、建替えの基本計画がまとまりましたのでお知らせします。

1 今回建替え対象施設概要等

築年数 : 築66年
構造 : 鉄筋コンクリート造
階数 : 地上4階建
敷地面積 : 約10,900㎡
運動場面積 : 約3,700㎡
浸水想定 : 洪水1～2m、高潮1～3m以上



2 建替え協議等での主な意見

- ・限られた校地を有効活用した施設計画
- ・近隣への日照、プライバシー等に配慮した施設計画
- ・工事中の安全や教育環境に配慮 など

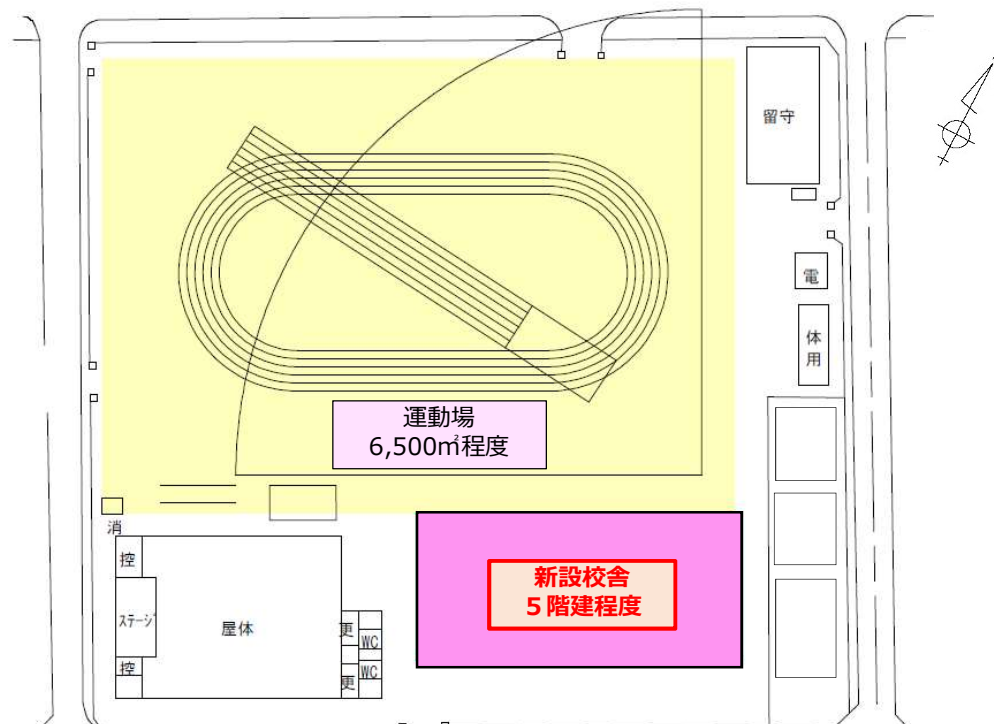
「これまでの協議状況」
(学校長、PTA会長、自治協議会会長、公民館長、近隣)

- ・R5.10
- ・R6. 1～4
- ・R6. 6
- ・R6. 8

3 配置計画（案）

学校やPTA、地域と建替え協議を重ねた結果、児童の負担軽減の観点から、運動場に校舎を建設する計画で進めていくことになりました。

今後も引き続き、学校やPTA、地域の意見を伺いながら、基本設計等を進めていきます。



4 大楠小学校における施設整備の基本的な考え方

「安心・安全」を感じる施設づくり

- ・人と車両との動線に配慮した施設
- ・バリアフリーなどユニバーサルデザインに配慮した施設
- ・地域の避難所として安全性と防災機能に配慮した施設
- ・浸水想定区域に配慮した施設
- ・工事中の安全や教育環境に配慮した施設

教育環境の充実

「柔軟な学習空間」を実現する施設づくり

- ・多目的に使用できるスペースを整備
- ・多様な学習形態に対応できる施設

「みんなが利用しやすい」施設づくり

- ・ゆとりのある運動場の整備
- ・木質化など優しさやぬくもりを感じる施設
- ・既存施設とのアクセスに配慮した施設
- ・児童や教職員が利用しやすい動線

環境配慮

環境負担の低減

- ・太陽光など環境負担の低減に配慮した施設
- ・省エネ性能の向上を図った施設

周辺環境への配慮

- ・騒音や日照、プライバシー、圧迫感、粉塵など近隣に配慮した施設

コスト低減

将来を見据えた施設整備

- ・学習形態や社会的な変化に応じた、改修しやすい施設

ライフサイクルコストの低減

- ・長期の利用を見据えた施設整備
- ・維持管理やコストを考慮した施設

5 スケジュール

■ 建替え全体スケジュール（イメージ）

